

令和 2 年度一般会計補正予算（第 3 号）及び、令和 2 年度特別会計補正予算
(特第 3 号) につき撤回のうえ編成替えを求めるの動議提案理由説明

令和 3 年 1 月 26 日

国民民主党・無所属クラブ

私は、国民民主党・無所属クラブを代表し、ただいま議題となりました政府提案の令和 2 年度第三次補正予算 2 案を撤回のうえ編成替えを求めるの動議に関して、その趣旨を御説明いたします。

まずは編成替えを求める理由を申し述べます。

残念ながら、この間の政府の新型コロナウイルス対策は、後手、後手で、小出しで、スピード感がありません。しかし、批判一辺倒では何の解決にもなりません。国会議員として果たすべき使命は、「コロナ危機からすべての国民の命と生活を守る。」ことです。そのために、新型コロナウイルス対策に特化した予算の編成替えを提案します。

次に編成替えの概要をご説明致します。

第一に、現役世代への 10 万円一律給付など、厳しい家計を支援するとともに感染拡大防止に向けた協力を広くお願いするため、10.5 兆円の歳出を追加します。

第二に、持続化給付金及び家賃支援給付金の増額・要件緩和など、事業者を支援するため、10 兆円の歳出を追加します。

第三に、雇用調整助成金の特例措置の延長・対象拡大など、雇用・所得の安定のため、1 兆円の歳出を追加します。

第四に、医療機関への経営支援など、医療・介護を支援するため、3.5兆円の歳出を追加します。

第五に、学生支援緊急給付金の支払い対象拡大など、学生支援のため、1兆円の歳出を追加します。

第六に、カーボンニュートラルに向けた技術開発支援など本予算でしっかりと措置すべき事業や、GoTo キャンペーンなど、コロナ禍において措置が適当でないと思われる事業は補正予算からは削減します。

以上、委員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策に最大限予算を振り向ける本動議に賛成していただくことをお願いして、提案理由説明といたします。

以上

令和2年度一般会計補正予算（第3号）及び令和2年度特別会計補正予算（特第3号）につき撤回のうえ編成替えを求めるの動議

令和3年1月26日

国民民主党・無所属クラブ

第一 令和2年度第3次補正予算の編成替えを求める理由

本補正予算は令和2年12月15日に閣議決定されたものであるが、それ以降に新型コロナウイルス感染症は急速に拡大し、令和3年1月7日に2回目の緊急事態宣言が発令されるに至った。

国民の大多数は新型コロナウイルス感染症対策に全力を尽くすことを望んでおり、本補正予算にかける期待は大きい。にもかかわらず、政府は本補正予算の見直しを一切行わず、新型コロナウイルス感染症対策関連以外の予算を計上している。

よって、政府は、令和2年度第3次補正予算を撤回し、以下に示す「第二 編成替えの概要」の内容に則り、編成替えを行うべきである。

第二 編成替えの概要

1 追加歳出（27.5兆円）

① 家計支援（10.5兆円）

○現役世代の10万円一律給付（所得税還付）（10兆円）

　低所得層には10万円上乗せして20万円給付

○ひとり親世帯臨時特別給付金の再給付（0.2兆円）

○総合支援資金の貸付期間延長（0.3兆円）

② 事業者支援（10兆円）

○持続化給付金の増額・要件緩和及び複数回支給（5兆円）

○家賃支援給付金の増額・要件緩和（5兆円）

③ 雇用・所得安定支援（1兆円）

○雇用調整助成金特例措置の半年間延長と対象拡大（大企業も対象）

○新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金の拡充

④ 医療・介護支援（3.5兆円）

○新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の増額を含む医療機関への経営支援
　減収補填に使途を拡充

○検査体制の充実

○医療従事者・介護従事者等への慰労金の拡充

⑤ 地方支援（1.5兆円）

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（時短要請協力金）の増額

⑥ 学生支援（1兆円）

○授業料半額、学生支援緊急給付金の支払い対象拡大

○貸与型奨学金の返済免除

2 歳出削減（9.0兆円）

- ① ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現（6.6兆円）
- ② 防災・減災、国土強靭化の推進など安全・安心の確保（2.5兆円）

以下の項目以外の予算は削減する。

○マイナンバーカードの普及促進	1, 336億円
○カーボンニュートラルに向けた技術開発支援の基金創設	5, 000億円
○国内外のサプライチェーン強靭化支援	2, 225億円
○中小・小規模事業者等への資金繰り支援	32, 049億円
○雇用調整助成金の特例措置	5, 430億円
○緊急小口資金等の特例措置	4, 199億円
○新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	140億円
○不妊治療に係る助成措置の拡充	370億円
○コロナ禍における文化芸術活動支援	370億円
○自然災害からの復旧・復興の加速	6, 337億円

3 追加歳入（18.5兆円）

- ① 特例公債の追加（13.5兆円）
- ② 財投債の追加（5兆円）

以上